

2021

トフルゼミナール広島分室

新高3・卒生・大学生対象

広島特別プログラム 新規開講のご案内

少人数でこの合格実績!!

- 東京外国語大学 56名
- 国際基督教大学(ICU) 94名
- 関西学院大学 41名
- 国際教養大学 21名
- GMARCH 610名
- 同志社大学 20名
- 上智大学 413名
- 他中堅私大 535名
- 立命館大学 46名
- 早稲田大学 156名
- 他国公立大学 56名
- 関西大学 5名
- 慶應大学 109名
- 南山大学 13名
- 関西外国語大他 143名

*2021年度全校合格実績

トフルゼミナールのトップスクール編入プログラム海外大学合格実績

UC Berkeley 61名	UCLA 100名	New York University 5名
UC San Diego 139名	UC Irvine 125名	Boston University 9名
他UC系列校 247名		Cornell University 3名 他
California州立大系列校 93名		

*2006~2020年(2020.9集計)
トップスクール編入プログラム生の累積実績

国際系大学入試対策

総合型選抜・一般選抜対策

海外大学進学対策

帰国生入試対策



1979年創立 <http://tofl.jp/>

トフルゼミナール

*広島分室は授業および個別相談会開催時のみ開校。

広島分室



【お問合せ】TEL.078-265-6561 (神戸校内)

英語 NO.1 予備校だけができる

トフルゼミナールの総合型選抜対策

世界基準の英語力と 人間力で合格を勝ち取る!!

総合型選抜入試で、大学が求める学生像とはどのようなのでしょうか。「評定」「英語資格」「活動実績」「志望理由書」「自己推薦書」-出願基準や試験形態はさまざまですが、共通して合格の大きなポイントとなるのは高校1年・2年次をどのように過ごすかです。もちろん高3からでも準備は可能ですが、受験勉強が本格化すると、将来のことを考えたり本を何冊も読んだりといった余裕をなかなか持つことができません。受験までまだ時間がある高1・高2から対策をスタートすることが、総合型選抜入試合格の可能性を飛躍的に拡大します。

また、総合型選抜は一部の特別な人のための入試ではありません。目的意識を持ってしっかりと準備を進めれば誰でもチャンスがある入試なのです。早い時期から「人間力」を伸ばし、一人ひとりの状況や志望にマッチしたカリキュラムによる学習指導を行うことこそが、トフルゼミナールで毎年非常に高い確率で第 1 志望合格を果たしている理由なのです。

上智大学国際教養学部(公募&春入学)	103名
*トフルゼミナール生の合格者が定員を超えました (定員100名中)	
早稲田大学国際教養学部AO入試	46名
早稲田大学 政治経済・社会科学・文化構想 入試	17名
国際基督教大学AO入試+編入生入試+書類選考	52名
慶應大学法学部FIT入試	10名
慶應大学SFC AO入試	8名
慶應大学 PEARL入試	8名
立教大学 異文化コミュニケーション学部 国際コース選抜	22名
国際教養大学 推薦・AO入試 キャリアイヤー入試	16名

* 2021 年度合格実績

広島分室で開講する 総合型選抜対策特別講座バリエーション

早稲田大国際教養AO入試対策

早稲田大学国際教養学部は、一般入試のほかに英語力を武器にチャレンジする受験生を対象にAO入試を実施しています。トフルゼミナールだからできる専門カリキュラムで、高度な英語力を身につけるとともに、エッセイ添削指導などで合格までしっかりとサポートしていきます。

国際基督教大 総合型選抜対策

総合型選抜(※英語外部試験利用)は出願書類がポイントです。1,500字のエッセイと自己活動履歴および自己分析800字を作成しますが、これが合否に大きく影響します。また、面接にはグループディスカッションがありますので、日ごろから慣れておく必要があります。なお出願基準は評定平均4.1以上で、さらに英語資格の提出も必要です。

上智大国際教養学部入試対策

上智大学国際教養学部に入学するためには、書類選考でSAT Testのハイスコア(英数満点で1,600点)、TOEFL iBT Testで80点以上が要求されます。また、公募推薦においては英語の筆記試験と面接もあります。独自のカリキュラムで、高度の英語力を身につけるとともに、特殊な入試形態に合わせてエッセイや面接などの準備をします。

国際教養大 特別選抜対策

秋田県の公立・国際教養大学の特別選抜入試では高い英語力が問われます。高度な英語力を武器にするための英語資格対策(TOEFL他)を中心に、専用の入試問題演習、志望理由書対策(日本語)、筆記試験対策、面接対策までをトータルにサポートします。

上智大各学部公募推薦入試対策

合格者
98名

上智大学には、公募推薦、指定校推薦のほかにカトリック推薦など複数の特別入試制度があります。それぞれ出願条件や試験内容が異なり、さらに学部・学科によって合格のポイントも異なっています。トフルゼミナールでは、入試および学科ごとの傾向を的確に分析し、それらに合わせた指導をしていきます。英検・TOEFL・TOEIC Testなどの英語資格対策から、自己推薦書・課題レポートなどの提出書類作成、筆記試験・面接試験対策までさまざまな要望に応えるコースです。

早稲田大政経学部グローバル入試対策

早稲田政経学部AO入試は、出願書類「活動記録報告書」「TOEFL Testスコア」の提出、これに筆記試験の「日本語論文審査」があり、最後に個別面接で合否が決まります。出願書類の添削、TOEFL Test対策、筆記対策、さらに面接対策までを網羅して合格を目指した徹底指導を行います。

関西学院大グローバル入試対策

合格者
30名

立命館大国際関係学部 グローバル・スタディーズ専攻選抜対策

合格者
7名

同志社大グローバル・ コミュニケーション学部公募推薦対策

合格者
4名

関西難関大 総合型入試対策

国際系難関大・総合型選抜入試対策講座

トフルゼミナールが長年に渡り高実績を誇る早稲田&上智大学国際教養学部入試対策。基本となる高い英語力強化（TOEFL iBT ハイスコアなど）はもちろんのこと、出願に必要なエッセイ対策、また筆記試験対策など高水準の英語授業の他担当カウンセラーによるひとり一人への徹底した進学サポートで国内トップレベルの国際系大学を狙います。



対象大学例

- ◆ 早稲田大学国際教養学部 総合選抜型入試
- ◆ 早稲田大学文化構想学部JCUIP
- ◆ 上智大学国際教養学部 学校推薦型入試
- ◆ 国際教養大学 総合型/学校推薦型入試 他

授業スケジュール例

国際系大学共通科目（英語資格試験対策）と志望大学別特別対策の中から志望大学に向けて受講科目をお選びいただけます。

※TOEFL必修3科目はReading, Speaking, Independent Writingです。オプション科目はListening, Integrated Writing

学期	月	講座内容
春学期	4月 ～6月	◆TOEFL3科目必修 1コマ100分×10週間 合計30コマ ※通学授業で受講。（オプション）オンラインによる双方向授業可。 ※（オプション）1～2科目をオンライン授業の追加可（各1科目10コマ）
夏期	7月 ～8月	◆夏期TOEFL5科目 1日3時間×5日間×2週間 合計10コマ ◆各大学別推薦対策特別講座 ・早稲田大学国際教養学部AO推薦筆記試験対策特別講座 ・上智大学国際教養学部公募推薦筆記試験対策特別講座
秋学期	9月 ～10月	◆各大学別推薦対策オンライン特別講座 ・早稲田大学国際教養学部AO推薦筆記試験対策特別講座 ・上智大学国際教養学部公募推薦筆記試験対策特別講座 ・国際教養大学筆記試験対策（C日程対応） ※上智大学、国際教養大学についてはメール添削で実施



合格体験談

Y.Uさん

出身校：舟入高等学校

●合格大学 国際教養大学

私が国際教養大学を志望することを決めたのは、三年生の夏にオープンキャンパスに参加した時でした。当初は一般試験を受けることしか考えていなかったのですが、3年間で取り組んだ課外活動や英検などを生かして少しでも受験のチャンスを増やしたいと思い、9月に推薦入試を受けることを決めました。決断が遅かったため、トフルゼミナールの説明会に行った日にそのまま受講を始めました。正直、駆け込み寺状態でした。

トフルゼミナールでは、自己アピール書の作成と、TOEFL Independent Writingと国際教養大学A O・推薦入試直前ゼミを使ったエッセイの練習、そして面接練習を主にサポートしていただきました。エッセイの練習では、

Independent Writingを先に始めたことでネイティブの先生から構成や多様な言い回しを学ぶことができ、国際教養大学対策のエッセイを書き始めた時、説得力のある内容に重きを置いてスムーズに書き始めることができました。

私が、トフルゼミナールに入学して何より良かったと思っていることは、先生方との面談を通して自分としっかり向き合うことで、自分自身の軸を明らかにすることができたことです。私は自己アピール書の作成の際、書きたいことを上手く字数内にまとめることにとても時間がかかりました。下書きを書き直す度に先生がアドバイスや、曖昧な点を指摘してくださったので、苦しみながらも本心に自分が伝えたかったことを洗い出すことができました。面接試験の際にも、この己の軸があったからこそ予想外の質問にも動じることなく対応することができました。私はトフルゼミナールに入学して、志望校合格だけでなく、大学十学後の志も確認することができました。ありがとうございました！

英語難関大・推薦入試対策講座

将来英語力を武器に国内英語難関大の推薦入試を狙うコースと、英語力の他日本語能力（小論文・志望理由書など）が可否を左右する国内大学推薦入試で国語力を強化する対策講座です。

対象大学例

- ・上智大学外国語学部英語学科 推薦入試（公募制）
- ・国際基督教大学（ICU）総合型英語外部試験利用
- ・東京外国語大学 学校推薦型選抜
- ・横浜市立大学国際教養学部 総合型選抜
- ・青山学院大学文学部英語学科 自己推薦
- ・同志社大学グローバル地域文化学部 推薦入試
- ・神戸市外国語大学 総合選抜型/学校推薦型推薦入試他

授業スケジュール例

英語難関大学対策共通科目（英語資格試験対策）と志望大学別特別対策の中から志望大学に向けて受講科目をお選びいただけます。

※TOEFL必修3科目はReading, Speaking, Independent Writingです。オプション科目はListening, Integrated Writing

学期	月	受講内容
春学期	4月 ～6月	◆TOEFL科目3科目必修 1コマ100分×10週間 合計30コマ ※通学授業で受講。（オプション）オンラインによる双方向授業可。 ※（オプション）1～2科目をオンライン授業の追加可（各1科目10コマ） ◆人間力養成講座・実践小論文講座 各100分、合計8コマ
夏期	7月 ～8月	◆夏期TOEFL5科目 1日3時間×5日間×2週間 合計10コマ ◆人間力養成講座・実践小論文講座 各100分、合計9コマ
秋学期	9月 ～10月	◆人間力養成講座・実践小論文講座 各100分、合計9コマ



合格体験談

T.Kさん

出身校：広島城北高校

- 合格大学：同志社大学グローバルコミュニケーション学部（英語コース）

将来、国際社会で活躍したいと考えている私にとって元々英学校である同志社大学は憧れの大学の1つでした。また、得意な英語威力や人前で話すのが好きな性格を活かして受験したいと考え、同志社大学の公募推薦入試を受けることを決めました。

同志社大学の公募制入試では英語資格の他に志望理由書の提出が求められ、対策できるところを探していたところトフルゼミナールに興味を持ち、入塾を決めました。

まず、同志社大学グローバル・コミュニケーション学部英語コースでは、受験資格として英検準1級に合格することが求められていました。しかし、普段のトフルゼミナールの授業や、オンラインでの英検準1級対策講座を受けていく

うちに、自分自身の英語力向上が感じられ、2020年の夏に無事に英検準1級に合格することが出来ました。

次に、志望理由書を作成するにあたって、最初はどのようなことを書けばいいのか何1つ分かりませんでした。しかし、トフルゼミナールの講師の方やカウンセラーの方のアドバイスを聞き、授業やメール添削、そして受験を重ねていくうちに次第に要領をつかむことができました。

また人間力養成講座という講座を受けることで、自分自身を見つめなおすことができ、推薦入試だけではなくこれからの人生にも活かせる学びを得ることが出来ました。トフルゼミナールの仲間たちと切磋琢磨しながら努力したことも合格の要因となったと思います。

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、トフルゼミナールではいち早くオンライン授業や動画配信に対応し、休校期間も効果的に時間を使うことが出来ました。

私はトフルゼミナールのカウンセラーや講師の方々、友人の支えのお陰で同志社大学合格を掴めたと言っても過言ではないと思っています。合格へ導いていただき、本当にありがとうございました。

推薦入試対策特別講座

主に高い知識力・成績評価・課外活動など総合的な学習力を要求される総合型/学校推薦型選抜入試対策講座です。志望大学に向けてしっかりとした志望理由、将来に向けたキャリアプランなどプレゼンテーション能力を高めて目標大学合格を目指します。

対象大学例

- ・ 関西学院大学 総合型/学校推薦型選抜入試
- ・ 広島大学 総合型選抜入試
- ・ 上智大学 公募推薦
(国際教養、英語学科、国際関係法など除く)
- ・ 慶應義塾大学法学部FIT入試
- ・ 慶應義塾大学SFC AO入試 他

授業スケジュール例

英語難関大学対策共通科目(英語資格試験対策)と志望大学別特別対策の中から望大学に向けて受講科目をお選びいただけます。

※Pre-TOEFL必修科目はGrammar&Writing, Readingオプション科目(オンライン)はListening, Speaking

学期	月	受講内容
春学期	4月 ~6月	◆Pre-TOEFL科目2科目必修 1コマ100分×8週間 合計16コマ ※通学授業で受講。(オプション) オンラインによる双方向授業可。 ※(オプション) 1~2科目をオンライン授業の追加可(各1科目10コマ) ◆人間力養成講座・実践小論文講座 各100分、合計8コマ
夏期	7月 ~8月	◆夏期Pre-TOEFL2科目 1日3時間×2日間×2週間 合計4コマ ◆人間力養成講座・実践小論文講座 各100分、合計9コマ
秋学期	9月 ~10月	◆人間力養成講座・実践小論文講座 各100分、合計9コマ



合格体験談

M.Kさん

出身校：
広島県立広島国泰寺高等学校

●合格大学：上智大学 総合人間科学部 社会学科

私は発達障害を持つ兄との生活や高校時代の長期留学の経験を通して、多様な価値観を持つ他者との共生について考えるようになりました。そして同時に、NGO団体で人種や性別、障がいなどの理由から差別を受ける人々を支援したいという将来の目標を持ちました。そんな私にとって上智大学のグローバルな学びの環境や社会学科の講義が魅力的に感じられ、自分の強みを生かすことができる公募推薦で受験することを決めました。

対策の仕方もわからずに悩んでいたところ、偶然学校でトフルゼミナールが主催する上智大学の入試説明会があることを知りました。説明会の後にとっても丁寧に個別相談

をしてくださり、ぜひここで指導をしていただきたいと考え、入塾しました。

上智大学の公募推薦では自己推薦書に加えて課題レポートが必要なため最初は不安でしたが、それぞれに書く内容の割り当てや構成についても個別にアドバイスをしてくださり、とても心強かったです。そして、メール添削も利用しながら何度も書き直しをすることで時間をかけて丁寧に書き上げることができました。

また、提出する書類だけでなく面接練習もしていただきました。過去に受験された先輩からの情報を使って、しっかりと対策をすることができました。異なる先生と練習をすることで、自分が予想していなかったような質問にも焦らずに答える力を身に付けることができました。

私はトフルゼミナールの講師の方々のおかげがあったから、上智大学に合格することができました。そしてここで教わったことや今回の受験で身に付けた力を、これから先も活かしていきたいです。合格のための手助けをしていただき、本当にありがとうございました。

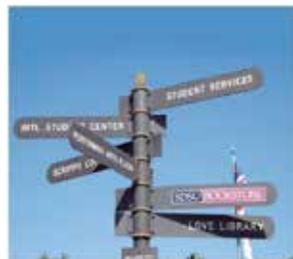
海外大学進学コース

We've got everything you need

トフルゼミナールは正規留学に必要なすべてを提供します!!

海外留学は、もはや特殊なケースではなく進路の重要な選択肢の一つになりました。将来「どのような分野で活躍したいのか」「どのような方向に進みたいのか」——将来の進路によって国内の大学へ進学するか、海外の大学で学ぶかを決定する時代になりました。

その重要な選択肢である海外の大学のメリットは、真剣に勉強し成功を修めたいと願う人に平等に門戸が開放されている点でしょう。海外の大学は優れた能力と強い動機と学習意欲を持った学生には真剣に対応してくれます。しかし厳しい学習を要求される反面、それを克服したときには各分野における高い専門性と最新の知識を身につけることができます。また、日本の企業もこのような優秀な学生を獲得するために、秋にリクルート（募集活動）をするようになってきました。正規留学で求められる英語力をしっかり身につけて、留学にかけられる貴重な時間と資金を最大限に活用して将来の進路を切り開いてください。



対象進学先例

- ◆ 米国・英国・カナダ・オセアニアの4年制大学
- ◆ 米国・カナダの2年制大学
- ◆ トフルゼミナール提携大学（英語圏）
- ◆ 海外の専門学校及び海外英語研修

授業スケジュール例

主に海外の大学進学を目指す方を対象にTOEFL Testのハイスコアは獲得はもちろんのこと、海外大学進学までの大学選定、出願準備、渡航準備をトータルケアで留学実現を目指します。尚、個人で出願する大学の他当校が提携する海外大学への出願手続きサポート（無料）で確実に留学を実現できる留学対策講座です。

※TOEFL必修3科目はReading, Speaking, Independent Writing オプション科目はListening, Integrated Writing

学期	月	講座内容
春学期	4月 ～6月	◆TOEFL3科目必修 1コマ100分×10週間 合計30コマ ※通学授業で受講。（オプション）オンラインによる双方向授業可。 ※（オプション）1～2科目をオンライン授業の追加可（各1科目10コマ）
夏期	7月 ～8月	◆夏期TOEFL5科目 1日3時間×5日間×2週間 合計10コマ TOEFL3科目必修 1コマ100分×12週間 合計36コマ ※オンラインによる双方向授業 ※オプションで1～2科目を追加可能（各12コマ） ※有料オプション
秋学期	9月 ～10月	◆TOEFL3科目必修 1コマ100分×7週間 合計21コマ ※通学授業で受講。（オプション）オンラインによる双方向授業可。 ※（オプション）1～2科目をオンライン授業の追加可（各1科目7コマ）



※上記講座には当校の提携大学留学手続きサービスが無料で含まれています。（1大学）

※上記スケジュールは都合により変更される場合もあります。詳細は事務局までお問合せください。

英語総合学習コース (※高1・2生対象)

英検やTOEFL、TEAPといった各種英語資格、推薦入試・一般入試に向けた英語対策を早期から始めることで、受験学年になった際に有利に受験勉強を進めることができます。①通学、②オンライン、③通学+オンラインと受講スタイルも様々ですので、部活や習い事などと両立も可能です。詳しくは神戸校スタッフまで。

高1・2生対象科目

- ①TOEFL基礎科目：Reading, Speaking, Grammar&Writing, Vocabulary, Listening
- ②LH科目：LH3 Reading&Vocabulary, Listening&Speaking
- ③個別指導

※LH科目=Language & Human Skills科目

科目説明

<h3>LH Reading & Vocabulary</h3> <p>音声付教材 受講生個々のレベルに合わせて、多様で興味深い英文を素材としつつ、将来のいかなる目的にも通用する「英文読解力の揺るぎない土台」を築くことを目的とします。原則として、奇数レッスンでは比較的難度の高いアカデミックな論文を素材に抽象的な思考の訓練を行い、偶数レッスンでは物語や歌詞、ときにはジョークなどの親しみやすい文書を素材に「楽しみながらたくさんさんの英文に触れる」経験を提供します。</p>	<h3>LH Listening & Speaking</h3> <p>音声付教材 正しい音声の習得を徹底し、より実践的なリスニング力およびその助けともなるスピーキング力の育成を目指します。Lev.3/Lev.4では、これまでのLev.1/Lev.2と違って、スピーキングよりリスニングの比重が高くなります。具体的には大学受験のリスニング、TOEFL Testのリスニング・スピーキング学習に移行するために必要不可欠な英語能力を育成します。大学受験においてもリスニングの重要性は高まっており、英検、ELTS、TEAP TOEFL/TOEIC L&R Test、IELTSなど各種資格試験の重要性も増しています。いずれの対策を行うにしても、この講座がその準備の土台となります。</p>	<h3>Pre-Reading</h3> <p>「読める理解できる」ことを目標に、精読の基礎を徹底的に学習し、読解力と読解問題の解法技術の基礎を作ります。テキスト構成は、練習問題から入り、次に少し長めの英文を用いて内容把握・文脈把握の問題が付けられており、それが単元ごとに繰り返されていきます。</p>
<h3>LH Grammar & Writing</h3> <p>講座の最大の特徴は「能動的に使える英文法」の習得です。単に選択肢の問題を解くための、いわば知識のための英文法項目の学習に止まらず、実践的なアウトプットに必要な文法・語法力を習得して「正しく書ける力」を養うことを最大の目標としています。この目標達成のために、中学英語の基本から大学入試準備まで、受講生一人ひとりの習得度に合わせたレベルで、体系的かつ有機的に英文法の全体像を学んでいきます。</p>	<h3>Pre-Speaking</h3> <p>TOEFL TestのSpeakingで要求される能力の基本となるリスニング・発音・スピーチなどの演習を通して養成します。また要約問題に不可欠な自分の考えを正確に表現する演習も徹底して行います。</p>	<h3>Pre-Grammar & Writing</h3> <p>前半が Grammar、後半がWritingです。Grammar は英文構成の全体像の理解のために「TOEFL Test 対策完全英文法」の必修パターンに沿って学習します。Writingは課題自由英作文で、与えられた課題に対して具体的な例や理由でサポートされたパラグラフを書く演習を徹底して行います。</p>
	<h3>Pre-Listening</h3> <p>「聴き=わかる=話せる」ようになることを目標に、短文、会話文、長文と段階的にリスニング演習を行い、英語の音の特徴、スピードへの対処法を効果的に学んでいきます。また、会話文では日常的なイディオムが多く使用され、ネイティブ講師との質疑応答によってさらに磨きをかけます。</p>	
		<h3>Pre-Vocabulary</h3> <p>単純に単語リストを憶えるのではなく、同意語・派生語・語源などを通して、総合的に単語力をつけることにより、憶えやすく、しかも忘れにくい語彙力を身につけます。</p>

トフルゼミナールのサポートはここが違う!!

●●一般選抜入試対策も万全です!●●

- 東京外国語大学受験対策コース
[外大英語読解&外大英作文&リスニング他]
- 国際基督教大学受験対策コース
[人文・社会科学&総合教養&Reading&Listening他]
- 国際教養大学受験対策コース
[Reading&Writing&現代文&小論文他]
- 早稲田・慶應・上智大受験コース
[Reading・Reasoning&Reading Skills・英文法語法・英語速読・英単熟10000他]
- ◆**選択科目群**
難関大現代文・スタンダード現代文、難関大古文・スタンダード古文、日本史詳解、世界史詳解、選抜英語読解、標準英語読解、選抜英文法語法、標準英文法語法

合格体験談

R.I さん

出身校：山口県立大津緑洋高校

- 合格大学：広島大学教育学部
第3類日本語教育系コース

私が志望したのは国立大学で、交換留学をしていたこともあり一般受験では間に合わないと自覚していたためAO入試で受験することにしました。通っている高校でもAO対策はしてくださいますが、絶対に落ちたくはなかったので、専門的な対策ができるトフルゼミナールに入学をしました。

トフルゼミナール広島分室ではAO入試で受験す

る上で必要な自己推薦書作成、小論文対策、面接対策の全てを指導してくださいました。

特に自己推薦書は時間をかけて作成したため、志望理由等をはっきりさせることができ、少ない字数の中でも充実した内容にすることができました。その結果、本番では「自分が一番この大学に入りたんだ」という気持ちを持って面接にも臨むことができました。

広島分室の授業は夏休みなどに集中して行われることに加え、授業の時だけでなくオンラインを通じてでも添削をしてもらうことができたため、遠方に住んでいる私には最適の環境でした。第一志望に合格できたのはトフルゼミナールでの学びのおかげだと思っています。

H.N さん

出身校：舟入高等学校

- 合格大学：上智大学・総合グローバル学部

将来は国際社会で活躍したいと考えている私にとって上智大学は中学生の頃から憧れの大学でした。また、高校生活の中での交換留学経験を生かした入試方法で受験したいと考え、上智大学の公募推薦入試を受けることを決めました。

上智大学の公募制入試では英語資格の他に自己推薦書や課題レポートなど、書類の作成が大変な上に重要になってくるので、対策できる場所を探していたところ、留学した友達や先輩が薦めてくれたトフルゼミナールに興味を持ち、入塾を決めました。

自己推薦書や課題レポートを作成するにあたって当初はどのようなことを書けばいいのかわかっていませんでしたが、トフルゼミナールの講師の方やカウンセラーの方のアドバイスを聞き、何度も書き直しては添削をしてもらうことで、最終的に納得のいくものを

提出することができました。また、書類作成や面接の対策ができる人間力養成講座を受けることで、自分の核となる部分を見つけることができ、書類はもちろんです、面接にも大いに役に立てることができました。

私の学校は一般入試で受験する人が大半であったため、トフルゼミナールで出会った友達と切磋琢磨し合えた事は、忍耐力が求められる推薦入試を受ける上で高いバージョンを保ち続けられた要因となりました。

トフルゼミナールには過去の先輩方の受験レポートや実際に提出をした書類が多く保管しており、校内生であれば誰でも見る事ができるため、入試情報に困ることなく、行き詰った時にでも参考にすることができました。私はトフルゼミナールの講師の方々や友達の支えのおかげで憧れの上智大学合格を掴めたといっても過言ではないと思っています。合格へ導いていただき、本当にありがとうございました。

M.U さん

出身校：比治山女子高等学校

- 合格大学：学習院大学・国際社会科学部
関西外国語大・英語キャリア学部

私がトフルゼミナールに通い始めたのは高校3年生の春でした。それまでは志望理由書や小論文の書き方を学ぶ機会が少なく、どのように書いたらいいかが分かっていませんでした。

しかしトフルゼミナールに通い始めてからは、何をどのように書くのかから教わることが出来ました。

例えば人間力養成講座の授業では、自分は大学で

どのような事を学びたいのか、又大学での学びがどのように自分の将来に繋がるのかを深く考えることが出来ました。加えて、小論文の授業では様々な分野の小論文問題を解くことで、社会に関する基礎知識や正しい文構成、言葉遣いについて学ぶことが出来ました。

大学への提出書類を書く際には、カウンセラーの方や先生に何度も添削してもらい、自分で納得のいく物を書き上げることが出来ました。面接でも、カウンセラーの方と事前に練習したことで、緊張せず自分の伝えたいことを伝えることが出来ました。

私が合格することが出来たのはトフルゼミナールの先生やカウンセラーの方に沢山サポートして頂いたお陰です。ありがとうございました。